



eCO

全6回シリーズ

GoTo 省エネ

無駄のない賢い生活を NO.3



「地球温暖化」が進むと、気候が変化(気候変動)し、降水量の増加による洪水・土砂災害の増加、熱中症搬送者数の増加などが予測されており、私たちの生活や自然への様々な影響が心配されており、気候変動の「緩和」と「適応」を意識した環境保全対策が必要です。



出典：令和元年版 環境・循環型社会・生物多様性白書（環境省）



「適応」の対策

気候変動の影響による被害を回避・軽減するための対策。

気候変動による災害への備え

- ・自分が住む地域でどんな災害が起こるのか、災害が起きた場合にはどこに避難するのかなどをハザードマップなどで把握！
- ・涼しい服装、こまめな水分補給などで、熱中症を防ぐ など



天気予報や防災アプリ等を確認しておくことも、立派な「適応対策」の1つです。

※ 「緩和」の対策については、先月の「GOTO省エネ」でお知らせしましたので

ご覧になりたい方は市HPの環境課

検索

COOL CHOICE（賢い選択）

をご覧ください。



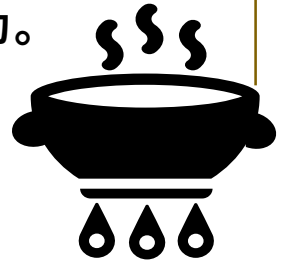
私たちができる省エネ行動



ウォームシェアの実践。

- ・家族みんなでひとつの部屋・場所に集まって過ごす、エネルギー消費を減らすことができます。
- ・さらに、みんなで「鍋」を楽しめば、心もからだもポカポカ。

※ 3密の回避、手洗い、手指消毒、定期的な換気など、ウォームシェアの取り組みでも「新しい生活様式」を意識しましょう。



室温は20℃を目安に。

外気温度6℃の時、暖房の設定温度を21℃から20℃にした場合
(使用時間:9時間/日)

- ガスファンヒーターの場合

年間でガス8.15m³の省エネ、

原油換算9.45L、CO2削減量18.3kg

- 石油ファンヒーターの場合

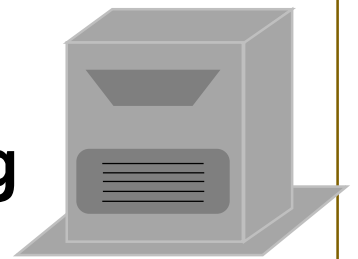
年間でガス10.22m³の省エネ、

原油換算9.68L、CO2削減量25.4kg

節約

約1,320円

ブウオ〜ン



節約

約880円

■ 早めのOFFが決め手！

お出かけや寝る直前までつけているのはもったいない。
室温は急には下がりません。お出かけや寝る15分くらい前に切るのがコツ！

■ フィルター掃除で効率UP！ ➡

ファンヒーターの性能をフルに活用するには、フィルターのお手入れを忘れずに。

■ 体感温度UP！ ➡

設定温度を上げる前に着る物を工夫しよう！